

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和03年03月01日

計画の名称	とちぎ蔵の街周辺地区都市再生整備計画											
計画の期間	平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	栃木市											
計画の目標	<p>本市では近年、多くの地方都市と同様に、少子高齢化の進行、商業活動等の賑わいの低下、交流人口の減少など、都市づくりを取り巻く課題が顕在化している状況にある。また、本市の都市計画マスタープランにおいて、複合都市拠点として位置づけられる栃木地域においても同様の傾向にあることから、人口定着と賑わい創造を進め、持続可能な都市の再構築を積極的に推進していくことが求められるところである。</p> <p>そのような中、栃木駅から県庁堀周辺にかけての「とちぎ蔵の街周辺地区」は、複合都市拠点の中核として重要な役割を担っていることから、歴史・文化施設や交流施設等の多様な都市機能の集約的配置による快適・便利な暮らしの場をはじめ、活力・魅力、そして賑わいのある交流の場等の創出を図り、「住まい、賑わい、集いの拠点 歴史・文化を活かし育む とちぎのまちなか再生」の実現を目指すものとする。</p> <p>その実現に向けては、栃木駅前から県庁堀周辺にかけて立地する、大規模遊休地や未利用施設の公的不動産を有効に活用するとともに、栃木駅前等においては民間活力を効率的に導入していくものとする。</p>											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	4,485	A	4,482	B	0	C	3	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0.06 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H26~27	-	R2~3
1	<p>・まちなかにおける文化施設・市民活動支援施設等の整備に関する総体的満足度を19.7%(H27)から28.5%(R2)に増加</p> <p>市民アンケート調査による文化施設・市民活動支援施設等の整備状況に対する満足度を指標とする。</p> <p>「満足」及び「やや満足」と回答した総体的割合(現況値19.7%)から、「普通」と回答した総体的割合(43.9%)の約2割(約8.8ポイント)が満足傾向に移行することを旨とした目標値(28.5%)を設定する。</p>	20%	%	29%
2	<p>・まちなかにおける人口減少率を-4.7%から(H26)から-4.0%(R2)に抑制</p> <p>とちぎ蔵の街周辺地区(万町、倭町、旭町、室町、河合町、片柳町1丁目、湊町、富士見町、境町、入舟町、祝町)の住民基本台帳、外国人登録者数合計に居住する人口について、基準年による人口減少率を指標とする。</p> <p>平成22年(8,488人)から平成26年(8,091人)までの減少率約4.7%(-4.7%)から、平成28年から令和2年ではその減少率を抑制することを旨とした目標値 減少率4.0%(-4.0%)を設定する。</p>	-5%	%	-4%
3	<p>・「栃木市商店街通行量調査」における歩行者通行量を12,013人/12h(H29)から12,700人/12h(R3)に増加</p> <p>「栃木市商店街通行量調査」(奇数年度に実施)における歩行者通行量で、全調査地点(11地点)での平日、休日の合計を指標とする。</p> <p>現況値(12,013人/12h)の5%増を設定する。</p>	12013人/12h	人/12h	12700人/12h
4	<p>・中心市街地における観光客入込数を312,538人/年(H28)から328,000人/年(R3)に増加</p> <p>中心市街地における観光客入込数を指標とする。</p> <p>歩行者交通量に合わせ、現況(312,538人/年)の5%増を設定する。</p>	312538人	人	328000人
5	<p>・中心市街地における観光客消費額を579百万円/年(H28)から608百万円/年(R3)に増加</p> <p>中心市街地における観光客消費額を指標とする。</p> <p>観光客入込数に合わせ、現況(579百万円/年)の5%増を設定する。</p>	579百万円	百万円	608百万円



A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	栃木市	直接	栃木市	-	-	とちぎ蔵の街周辺地区都市再生整備計画事業(地方都市リノベーション事業)	地方都市リノベーション推進施設等(99.2ha)	栃木市						4,482		-	
											小計						4,482			
											合計						4,482			

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市再生整備計画事業	C10-001	都市再生	一般	栃木市	直接	栃木市	-	-	空き家空き蔵再生活用促進事業	空き家空き蔵ツアー・活用支援	栃木市						1	-		
	官民連携を推進し、都市整備の効果をさらに高め、相乗効果・波及効果による活性化・経済発展を図る。																			
	C10-002	都市再生	一般	栃木市	直接	栃木市	-	-	蔵の街を活かしたまちづくり研究事業	地元組織活動支援	栃木市						1	-		
	官民連携を推進し、都市整備の効果をさらに高め、相乗効果・波及効果による活性化・経済発展を図る。																			
	C10-003	都市再生	一般	栃木市	直接	栃木市	-	-	蔵の街づくり普及啓発事業	セミナー・講演会・スモールツーリズム	栃木市						1	-		
	官民連携を促進し、都市整備の効果をさらに高め、相乗効果・波及効果による活性化・経済発展を図る。																			
												小計						3		
												合計						3		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	R02
配分額 (a)	265	451	850	452	223
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	265	451	850	452	223
前年度からの繰越額 (d)	0	196	227	791	448
支払済額 (e)	69	420	286	795	671
翌年度繰越額 (f)	196	227	791	448	0
うち未契約繰越額 (g)	0	0	329	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	30.54	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由			一部事業のスケジュール変更による		